

アドソル日進株式会社 会社説明資料

東証プライム 3837





代表取締役社長

篠崎 俊明

(しのざき としあき)

出身 埼玉県 / 趣味: 野菜づくり

- 1989年、エンジニアとして新卒で入社
- 2021年、社長に就任
めざすのは **「人々の暮らしを支える会社」**

Company Profile -会社概要-

社名	アドソル日進株式会社
設立	1976年3月13日(創業49年)
代表者	代表取締役社長 篠崎 俊明
従業員数	連結 676名(2025年4月1日現在)
上場市場	東証プライム 3837
グループ会社	アドソル・アジア株式会社 Adsol-Nissin San Jose R&D Center, Inc. Techzen Co., Ltd.



グローバル・ネットワークで高品質なICTシステムを提供

九州支社



関西支社



名古屋オフィス



東京本社
アドソル・アジア(株)



仙台開発センタ



San Jose
R&D Center



★ Lynx Software
Technologies

2024年10月

九州支社を拡張移転・リニューアル



ホーチミン



★ Individual Systems

ダナン



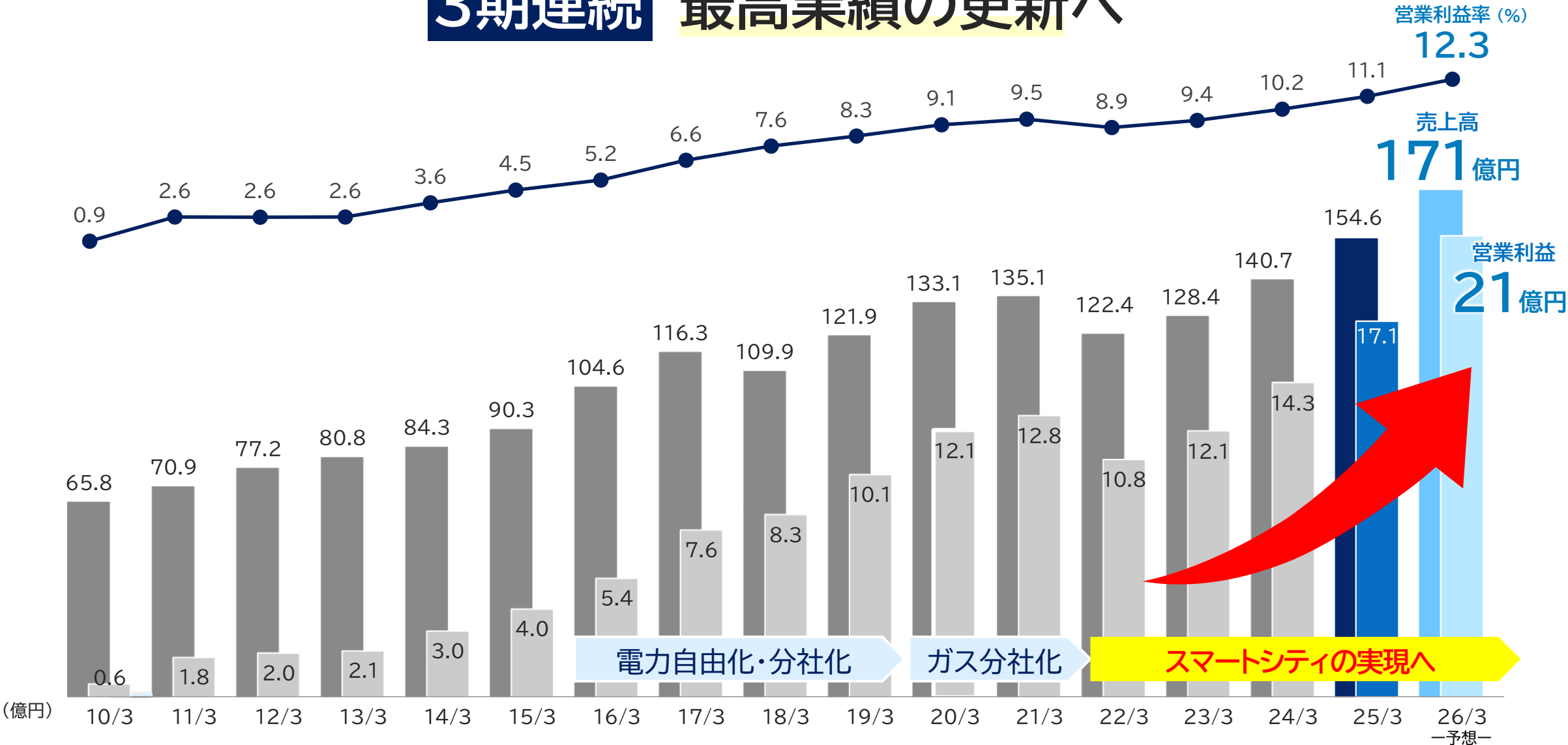
★ United Technologies
Corporation
★ Techzen

ハノイ



★ 3S Intersoft JSC

3期連続 最高業績の更新へ



幅広い領域における事業展開

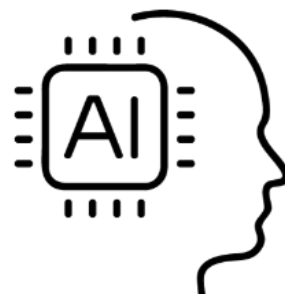


01 安定成長 電力



- 電力インフラを中心に安定成長
- 電力需要の増大に伴うIT投資増

02 株式市場注目テーマ AI



- 産学官連携等を通じた研究活動
- コンサル・AIシステム構築実績

03 累進・連続増配



- 直近業績
- 配当性向 50%以上

01 安定成長 電力



- 電力インフラを中心に安定成長
- 電力需要の増大に伴うIT投資増

02 株式市場注目テーマ AI

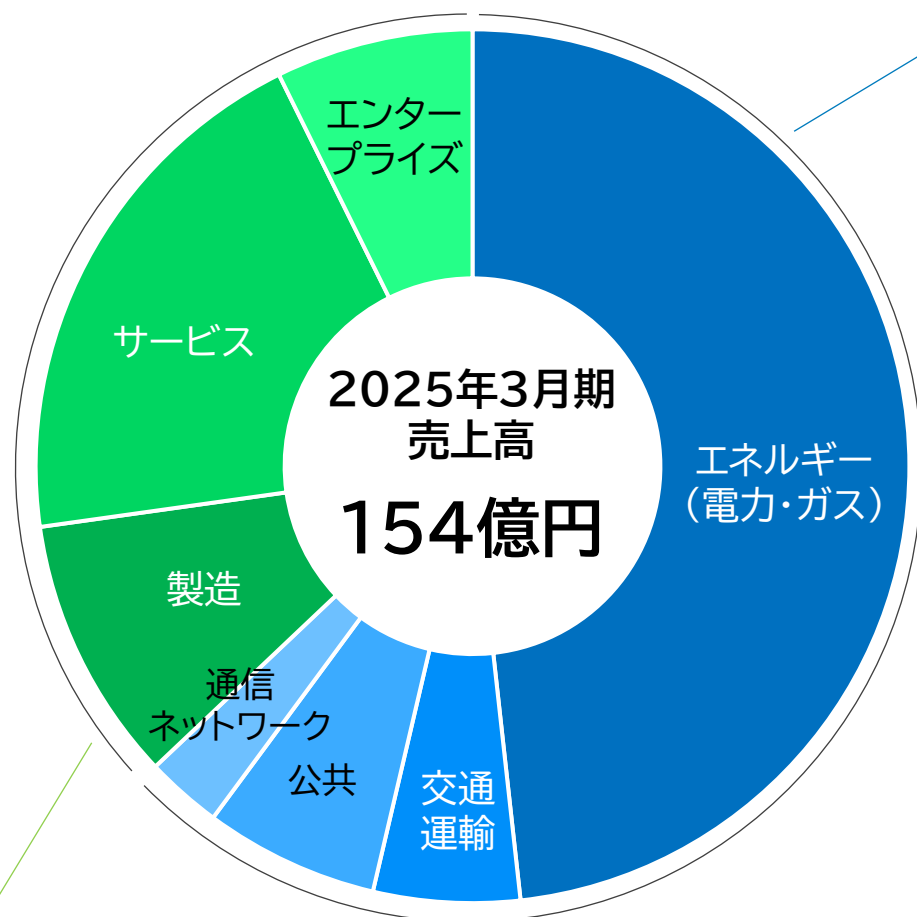


- 産学官連携等を通じた研究活動
- コンサル・AIシステム構築実績

03 累進・連続増配

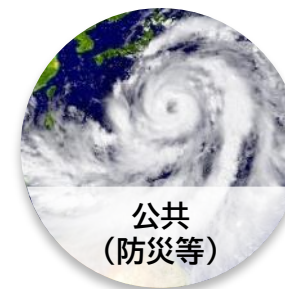


- 直近業績
- 配当性向 50%以上



社会インフラ事業

社会インフラの基盤となるICTシステムの開発に加えて、次世代エネルギーや宇宙・衛星データ利活用等最先端テーマに取り組む



次世代自動車、キャッシュレス決済、電子カルテなど先進的なICTシステムを提供するとともに、DX・IoTをサポート

先進インダストリー事業

< グラフ: 電力需要の推移※ >

アドソル日進 成長のポイント

1976年創業

大手メーカーとの協業で
系統制御システム開発を担当。
以降、対応領域を拡大し、
電力に強みをもつIT企業に。

ビジネス拡大

自由化・分社化対応で
電力会社との直接取引が増加。
ビジネスが急拡大するとともに、
案件が多様化。

POINT 1

電力安定供給の確立・維持

発電・送配電の監視制御・基幹業務のシステム化 → 老朽化したシステムの改修対応・クラウド対応へ

POINT 2

電力爆需

送配電を中心にインフラ再構築

POINT 3

脱炭素・サステナビリティ

再エネ活用・電力の効率利用

電力自由化・分社化

託送・顧客管理システム開発等

上昇フェーズへ

電力市場のトレンド

1980

1990

2000

2010

2020

2030

高度経済成長

産業の発展と都市化
に伴い、電力需要急増

デジタル化・情報化

インターネットの社会基盤化に伴う
電力需要の構造的増加

東日本大震災・新型コロナ

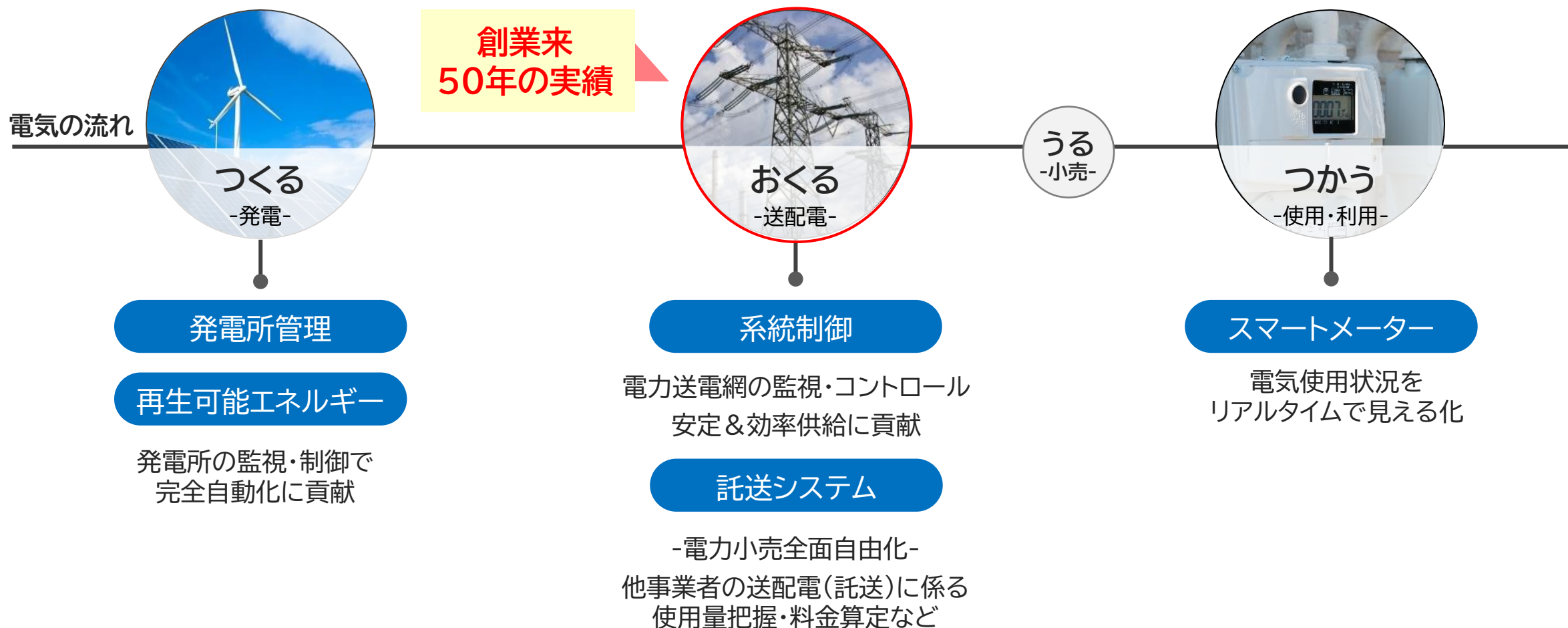
人口減も背景に電力需要が一時的
に抑制、省エネ・再エネ活用が進展

AI活用拡大

AI社会の基盤を支える
電力インフラ再構築ニーズ拡大

※ 電力広域的運営推進機関「全国及び供給地域毎の需要想定(詳細表)」に基づき当社作成。2004年度以前は、電気事業連合会「電気事業60年の統計」より当社推計。

「おくる＝送配電インフラ」を強みに、すべての領域に展開



AIデータセンターが **電力爆需** を生む

送配電インフラを中心に電力ビジネスの拡大が加速



AI / 生成AI
活用加速



データセンター
建設ラッシュ



酷暑 / 寒波
冷暖房需要増加

POINT 3

脱炭素・サステナビリティ ー再生可能エネルギーを活用！需要家向け「エネルギーマネジメントシステム」ー

エネルギーマネジメントシステム

エネルギーデータの見える化・分析、機器制御

- 電力使用量
- 再生可能エネルギーの供給量 など



活用メリット例



ターゲット
大口需要家

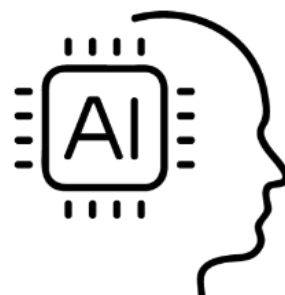


01 安定成長 電力



- 電力インフラを中心に安定成長
- 電力需要の増大に伴うIT投資増

02 株式市場注目テーマ AI



- 産学官連携等を通じた研究活動
- コンサル・AIシステム構築実績

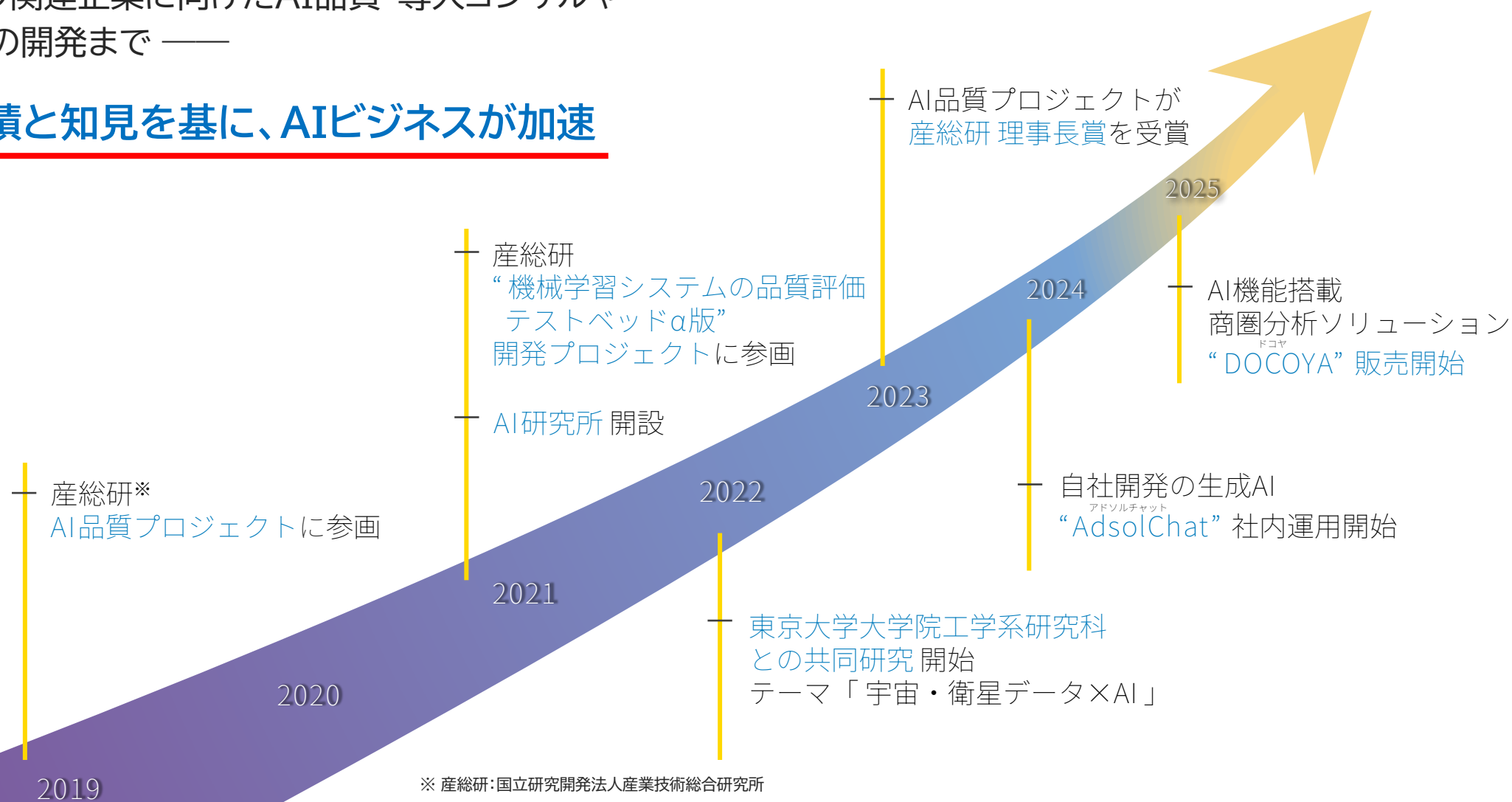
03 累進・連続増配



- 直近業績
- 配当性向 50%以上

産学官連携等を通じたAIによる宇宙衛星データの収集・解析、
社会インフラ関連企業に向けたAI品質・導入コンサルや
AIシステムの開発まで ——

確かな実績と知見を基に、AIビジネスが加速



AIコンサルティングやAIシステムの開発の引き合いが増加

● 26/3期 主な対応事例※1



顧客カテゴリ

IT企業

26/3 売上高

9,000万円

対応領域

AIシステム開発 / コンサルティング

問合せ対応を効率化するAIシステムの構築、
AI品質に関するコンサルティング



顧客カテゴリ

金融

26/3 売上高

8,600万円

対応領域

AIシステム開発

融資を行う際の審査観点を提示する
AIシステムの開発



対応領域

AIシステム開発

独自の生成AI(AdsolChat)への
Code Interpreterの組み込み対応

※1 売上高は、2026年3月期下期計上見込み分を含む

※2 Code Interpreter: 自動でPythonコードを生成し、処理する機能。生成AIに組み込むことで、手作業で指示コードを書かなくても、データ分析などを行うことが可能になる。

AI活用の新たな扉を開く

AIの導入・拡張によるビジネスやサービスの革新へ

豊富な実績に基づき、導入フェーズにあわせて

最適な **AIdea** - アイデア - を **+** - プラス - します



+AIdea
プラスアイデア

サービス
メニュー



AI導入ナビ

- AIツール導入支援
- 機械学習・運用管理
- AI入門サポート



AI品質ガイド

- ガイドライン作成
- インサイドモニター



AIソリューション

- 社内AX (AI Transformation)
- ナレッジ検索
- 商圏分析
- 画像検索

01 安定成長 電力



- 電力インフラを中心に安定成長
- 電力需要の増大に伴うIT投資増

02 株式市場注目テーマ AI



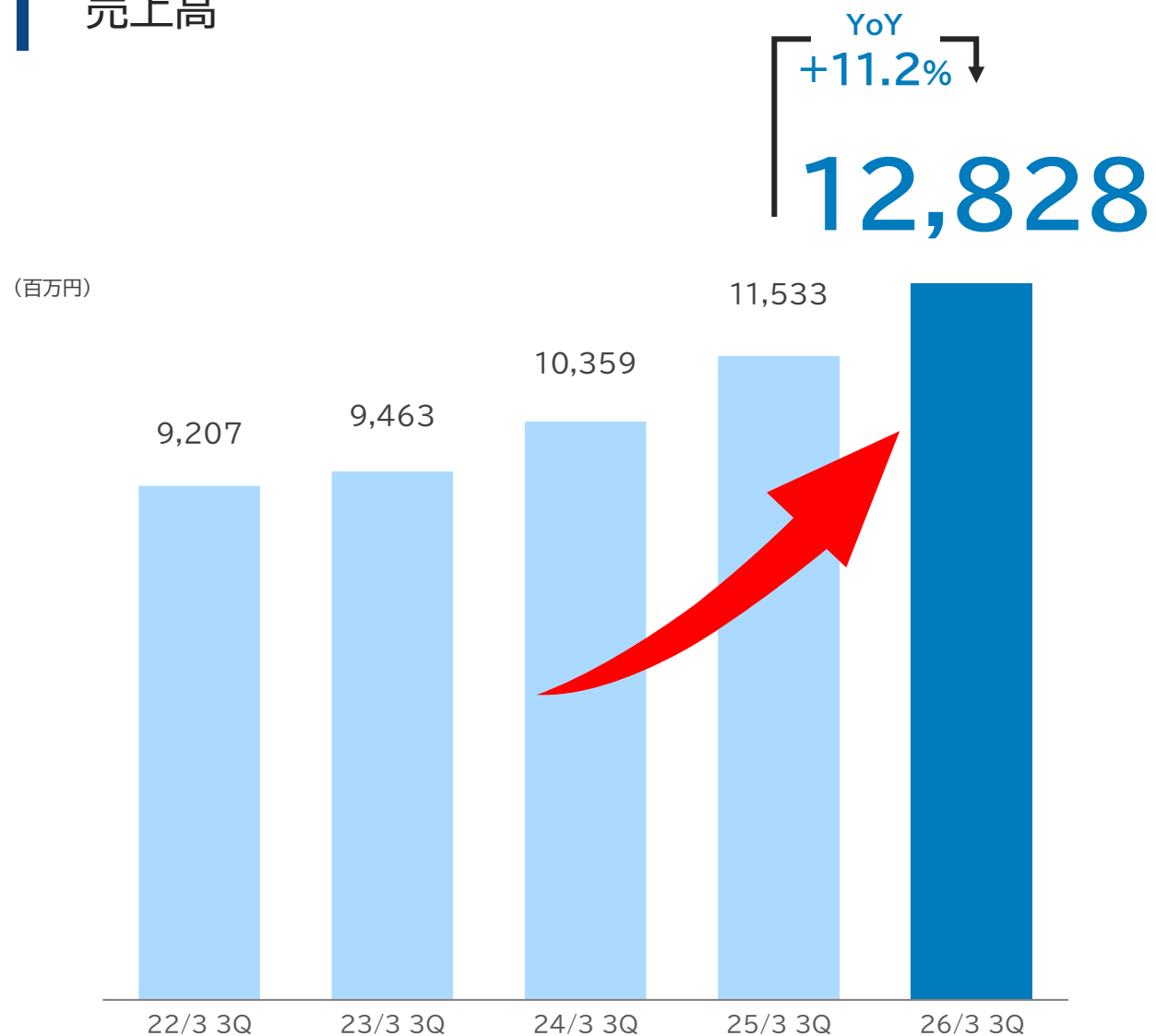
- 産学官連携等を通じた研究活動
- コンサル・AIシステム構築実績

03 累進・連続増配



- 直近業績
- 配当性向 50%以上

売上高



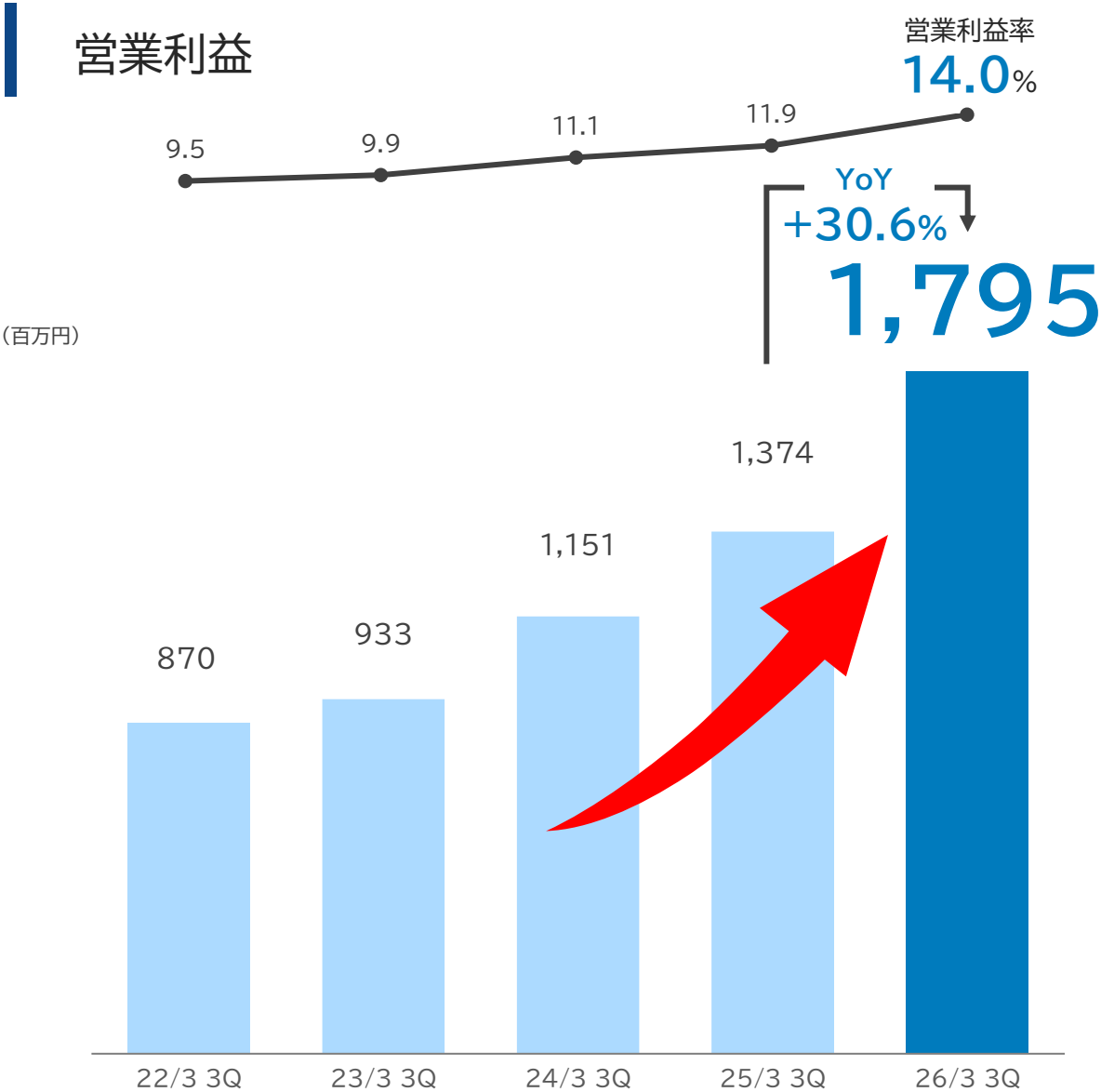
売上高 過去最高を更新

【社会インフラ】

- ・ エネルギー(電力)が好調に推移
- ・ 交通・運輸、公共(安全保障)が堅調

【先進インダストリー】

- ・ サービス(決済・カード)向け
DX案件(データマネジメント関連)が拡大



営業利益・率ともに過去最高を更新

単価アップ、コンサルティング等の高収益案件の増加などにより、
売上総利益率が良化 (25/3 3Q 28.6% → 26/3 3Q 30.4%)

3期連続の処遇改定、新卒採用活動、
新入社員研修等による販管費の増加を吸収

成長事業へのシフトに向けた 次世代SIビジネスモデルの確立へ

1



コンサルティング

上流工程拡大に向けた
コンサルタント育成の強化

2



アジャイル開発

アジャイルリープ
AgileLeap
サービス・展開強化

3



データ利活用

データサイエンティスト育成による
データ利活用ビジネス拡大へ

4



AI

高度AI人材育成を加速、
「AIのアドソル」へ

5



開発体制

グローバル開発体制、
パートナー連携強化

好調な事業環境を受け、業績予想を上方修正

3期連続 最高業績達成へ

(単位:百万円)	25/3 (実績)	期初予想 (2025年5月公表)	修正予想 (2025年10月公表)	修正予想 前年比増減額	修正予想 前年比増減率(%)
売上高	15,463	16,400	17,100	1,636	10.6
営業利益	1,710	1,900	2,100	389	22.7
営業利益率 (%)	11.1	11.6	12.3	1.2P	-
経常利益	1,766	1,950	2,160	393	22.3
経常利益率 (%)	11.4	11.9	12.6	1.2P	-
当期純利益	1,209	1,260	1,400	190	15.7
当期純利益率 (%)	7.8	7.7	8.2	0.4P	-

16期連続増配

達成へ

46円

(円)

配当方針

「配当性向 50%以上 / DOE 6%以上」

「累進かつ連続増配」
(1円以上の増配)

「年2回(中間・期末)」

創立50周年
記念配当

+5円

前回予想
41.0

30.0

21.5

19.0

18.0

17.5

16.0

13.5

10.5

10.0

6.5

4.75

3.0

2.05

2.0

1.65

1.15

10/3

11/3

12/3

13/3

14/3

15/3

16/3

17/3

18/3

19/3

20/3

21/3

22/3

23/3

24/3

25/3

26/3

一予想一

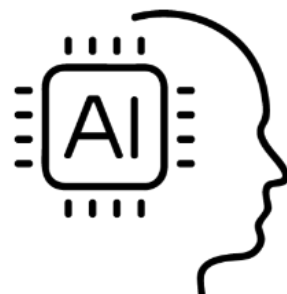
※ 1株当たり配当金は、株式分割を考慮した額を記載しています(2014年1月1日に1株につき3株、2016年10月1日に1株につき2株、2025年4月1日に1株につき2株の株式分割を実施)。

01 安定成長 電力



- 電力インフラを中心に安定成長
- 電力需要の増大に伴うIT投資増

02 株式市場注目テーマ AI



- 産学官連携等を通じた研究活動
- コンサル・AIシステム構築実績

03 累進・連続増配



- 直近業績
- 配当性向 50%以上